

各位

セントラル警備保障では、報道関係の皆様へ現在の警備会社の実態を知っていただくため、定期的にニュースレターを発行し、情報提供しています。

年末年始は帰省や旅行など、長期間外出する機会が増えます。留守宅の空き巣対策など、今回は住まいの防犯についてご紹介します。

## 増加する空き巣被害

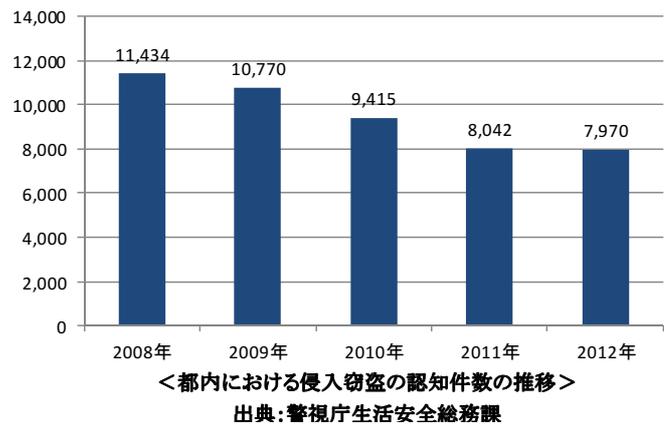
警視庁の調べでは、住宅の侵入犯罪は2003年以降減少しています。しかし、実際には犯罪が増えているような印象を持つ人は多く、これは凶悪犯罪が増えていることで、統計上犯罪数は減っていても、いわゆる“体感犯罪”が増えていることが原因と思われます。

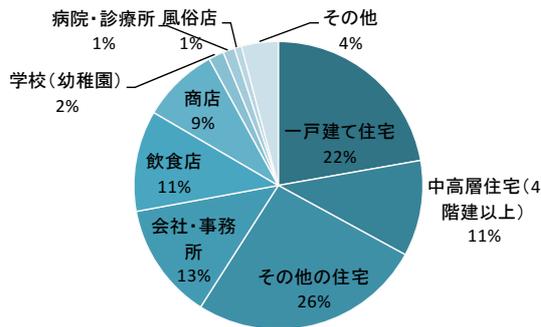
昨年の都内の侵入窃盗の認知件数は7,970件でした。この件数は年々減少していますが、そのうち空き巣については前年と比べ増加しており、侵入強盗のうち、空き巣が占める割合は4割以上となっています。

**<住宅侵入の手口>**

- 空き巣： 家人などが不在の住宅内に侵入して金品を盗む手口
- 忍び込み： 家人が寝静まった深夜などに、住宅内に侵入して金品を盗む手口
- 居空き： 家人がテレビを見たり食事などをしていいる隙に、住宅内に侵入して金品を盗む手口

侵入窃盗の多くが狙うのは、“住宅”です。警視庁の調べでは、侵入強盗のうち一戸建てや共同住宅などが約6割を占めています。日本におけるホームセキュリティの導入率は約2%と低く、これも住宅が窃盗被害に合う要因となっていると思われます。





＜侵入窃盗の場所別発生状況＞  
出典：警視庁生活安全総務課

空き巣の侵入は、以前はピッキングが問題となり玄関からの侵入が多いこともありましたが、錠や 2 重鍵の進化により減少の傾向にあります。最近では窓からの侵入が最も多く、7 割以上です。また、一戸建て住宅はガラス破りが多く、共同住宅などでは無施錠で空き巣に侵入されるケースが多いのが現状のようです。「マンションの上層階だから大丈夫」「最新のオートロックシステムがあるから安心」と考えずに、施錠をしっかりすることも防犯対策のひとつです。

## 狙われやすい家と対処法

侵入被害に合う住宅はそれぞれ要因があります。狙われやすい家は下記のような傾向があります。

### ■共同住宅

1 階、2 階の低層階は、侵入者も出入りがしやすいため侵入されやすいものです。また、マンションの最上階も屋上からベランダに降りて窓から侵入されることがあります。特に上階になるほど侵入の可能性が低いだろうと考え、窓を無施錠にする家庭も多く、狙われる原因ともなっています。さらに、1 フロアの居室数が少ない住宅は、人の出入りも少ないため狙われやすくなります。高級マンションなどでアプローチゲートがある住宅も、玄関先まで侵入してしまえば人に見られにくいいため狙われてしまいます。

### ■一戸建て

家を覆うような高い塀や庭木などがあると、死角ができ、外から見えづらかったり、2 階のバルコニーに上がれば外から見えづらい場所は侵入されやすくなります。また、庭に長い脚立など足場になるような物や、窓の破壊に使える工具などを放置しているのも狙われやすい家といえます。

いずれも侵入しやすかったり、逃げやすい環境は侵入者から狙われやすい家です。狙われにくい家にするためには、しっかり施錠をしたり、防犯シャッターや面格子を取り付けて侵入しにくい環境づくりをするとともに、カメラ付インターホンやセンサーライト、ホームセキュリティなどを設置して、簡単には侵入できないような対策を考えることも必要です。



カメラ付インターホン



センサーライト



ホームセキュリティ

また、最近の住まいにおける防犯のポイントは「地域防犯」が大切といわれ、安心して暮らせる街や地域づくり、そして防犯(声かけ)ネットワークづくりなどが重要とされています。

犯罪が発生しづらい街・地域づくりとして、セントラル警備保障でも埼玉県三郷市の大規模総合開発地区に 2011 年に竣工した総区画数 268 の分譲一戸建て「ファインコートららシティ」において、防犯の視点で環境づくりやコミュニティ形成をおこなうなど、新たな取り組みをおこなっています。また、防犯診断士が住宅の防犯診断サービスやリスク診断なども行っています。

## 防犯お勧め商品

セントラル警備保障では、ホームセキュリティなど多彩な住宅向け防犯対策商品を提供しています。

品名	サービス内容
ファミリーガード アイ	留守宅の泥棒の侵入などが心配の方にお勧めのホームセキュリティ。万が一の時はパソコンや携帯電話へメールでお知らせするとともに、パトロール員が駆けつけて対応
留守宅ガード	1 週間からできる短期間型ホームセキュリティ。侵入者を検知するセンサーを設置し、24 時間留守宅を見守ります
見守りハピネス	シニアのくらしを見守るサービス。非常時や急に具合が悪くなった時等、離れて暮らす家族も安心のサービス
ユアライフ	留守宅の管理から家事代行、トラブルサポートまで、きめ細かい生活支援サービス
プライベートエリアガード アイ	賃貸マンション・アパート向け警備システム。24 時間 365 日パトロール員が駆けつけます
安心部屋	マンションセキュリティシステム。設備監視だけでなく、異常信号が発生した住戸も特定してパトロール員が駆けつけます

これからも安心・安全の暮らしのため、サービス提供はもとより、警備のプロとして様々な情報提供をおこなってまいります。

### ■会社概要

商 号： セントラル警備保障株式会社  
 本 社： 〒163-0831 新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル  
 代 表： 代表取締役執行役員社長 鎌田伸一郎  
 創 業： 1966年3月10日  
 資 本 金： 29億2,400万円  
 株 式： 東証第一部上場  
 事 業 内 容： 1. 常駐警備 2. 機械警備 3. 輸送警備 4. 機器販売及び工事 5. 情報サービス  
 U R L： <http://www.we-are-csp.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】 管理本部 経営企画部 広報宣伝・IR室  
 TEL:03-3344-8747 FAX:03-3345-2418